

広報みくに

ごあいさつ

三国寮施設長 衛藤伊都代

本年、三国寮は50年を迎えました。

半世紀という大きな節目を迎えられたことは、利用された皆様をはじめ、地域、各関係機関など多くの皆様方のご支援によるものと深く感謝申し上げます。盲養護老人ホームは視覚障害を有する高齢者の専門支援機能として、また、安心して生活できる生活の拠り所として位置づけられていると理解しています。

現在、県外2名を含め14市町村より50名の方が生活しています。自立された方、また、介護サービスを利用しながら日々の生活を穏やかに送られるよう支援に努めてまいります。

令和元年12月のコロナウイルス発生以降、ご家族の面会、ボランティア、外出行事の中止等、これまでの生活が一変しました。制限される事も多く、入居者の皆様、職員も戸惑う事が多かったのですが、感染予防を最優先し支援してまいりました。まだまだ、終息の見通しは見込めません。

コロナ禍においても我慢だけでなく楽しみを見つけられる様、職員一同努力してまいります。

今後とも、ご理解ご協力よろしくお願い致します。

よろしく
お願いします。



2022年 春号



祝百歳

青木さん百歳おめでとう

入居している青木ミチ子さんが3月31日に百歳の誕生日を迎えられました。

当日は川野文敏市長の祝福訪問を受け、ご家族の皆様もお祝いに駆け付けて下さいました。百寿(ももじゅ)にちなみ、明るい桃色の衣装をまとった青木さん。贈り物の授与や新聞社、広報担当者からの取材などもあり、笑顔いっぱいの一とときを過ごされました。

同29日には、施設内で『青木ミチ子さん百歳お祝い会』を催し、入居者の皆さんと職員が心のこもった出し物で祝福しました。青木さんの好物を昼食のお膳に準備していっしょに頂き「私たちも青木さんのような元気な百歳になれるよう頑張りたいね」とロク々に話されていました。



鬼は外！福は内！！

佩楯山のふもとに住むという赤鬼と青鬼が、大きな金棒を振り回しながら三国寮にやってきたのでさあ大変!! 年男三人の掛け声とともに入居者が一斉に豆を投げつけ、みごと悪い鬼達をやっつけてしまいました。これで福の神様が舞い降りてきたことでしょう。めでたしめでたし。



内山観音参拝

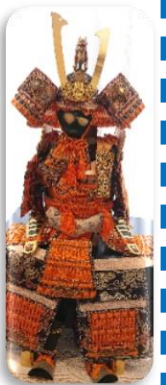
内山観音の正式名称は蓮城寺。豊後の国最古の寺で五四六年に建てられたといわれています。また、桜の名所としても有名です。

毎月第一月曜日にお参りしています。4月の参拝では、境内や駐車場の桜が見ごろでした。



寄贈していただき
ありがとうございました。

入居者の方から五月人形を頂きました。入所する際、処分しようと考えていたのですが、持ってきてもらい談話室に飾らせて頂いています。



4月20日、三国寮家族会長の今村和生様からタケノコをたくさん頂きました。炊き込みご飯や天ぷらにしてお膳につけ、春を味わいました。



昨年度まで第三者福祉サービス相談員を務められた中嶋和加子様から千羽鶴を頂き寮内に展示しています。コロナ終息を願って一羽一羽心を込めて折ってくださいそうです。



新入職員紹介



支援員 徳丸美里

入居者の方が笑顔で生活出来る様に頑張ります。



調理員 岡部智子

日々美味しい食事が提供出来るように頑張ります。

編集後記

入居者の皆さんの要望は「出たい」「食べたい」「買いたい」です。コロナ禍で外出をあきらめることは簡単ですが、楽しみの無い生活ほど味気ないものはありません。感染予防を徹底し、何とか工夫しながら行事の計画を立てています。今回のいちご狩りも「貸し切り」が条件でした。私たちは、ただただ皆さんの笑顔が「見たい」のです。

開設50周年

三国寮は、令和4年4月1日で開設50周年を迎えました。当日は施設西側の庭での昼食バーベキューと、おやつ用の紅白饅頭でお祝いし、入居者の皆さまへの感謝の気持ちを伝えました。「お昼にちよっと肉を食べ過ぎたけどこれは別腹♡」と、笑顔で饅頭をほおばる姿が見られました。



ちよっとそこまで



三国寮から車で10分ほどのところにある『道の駅みえ』に出掛けてきました。一番の楽しみは物産館でのお買い物。豊後大野市特産のサツマイモで作ったチップスやかりんとう、焼き芋、地元でとれたイチゴなど美味しいものがたくさんあり、買い物かごがいっぱいになる方も。最後にみんなで冷たいソフトクリームを食べ帰路にきました。「近場でも気分がリフレッシュできました」と好評でした。



むつみ会

4月20日、令和4年むつみ会(利用者会)総会を開催しました。むつみ会は利用者相互の親睦と協調を目的としており、入居者の皆さんが自主的に運営しています。職員は事務の補佐や相談役として少しだけお手伝いさせていただきます。

和4年むつみ会総会



健康づくりの日

三国寮の皆さんは健康についてとても前向きで、日頃から体を動かしている姿をよく見かけますが、月2回の健康づくりの日には戸外をウォーキングして楽しんでいきます。ゆっくりと自然を味わう方もいれば、1時間かけて4kmほど歩く方もいますよ。





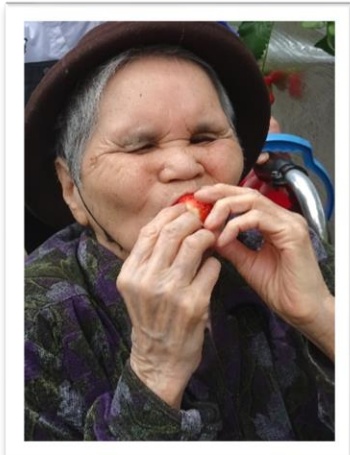
ようなっちゃん。



いちご狩り

福祉農場コロナーくじゅうの方から「平日なら貸し切りで対応できません」とのお誘いを受け、感染予防対策をしっかりとし、少人数ずつ2日間に分かれて行ってきました。

ハウスの中はイチゴ食べ放題。真っ赤なイチゴを選び、茎を軽く引っ張ると「ぶちっ」と音がして手の中にイチゴが転がり込みます。それが心地よくて次々にもいでは口に運び、「甘〜い♪」と思わず笑顔。2日間ともお天気に恵まれ、甘いイチゴとおいしい食事を堪能しました。



はいチーズ！



神田さん、おかわり！



美味しいよ！



石窯ダイニング『fuu』にて



どれにしようかな？